



先月の定例教育委員会以降に開催された主な行事及び今後の教育委員会関係等の主な行事予定を下記のとおり記載し、教育長報告とさせていただきます。

## 記

## 1 報告

- 10月 1日 (火) 中学校新人大会 (球技、剣道)  
 ~3日 (木)  
 10月 6日 (日) 吹揚小運動会、中央図書館芝生ガーデンオープニングイベント  
 10月10日 (木) 中学校新人大会 (柔道、陸上)  
 10月13日 (日) 大三島中運動会、子どもが真ん中フェスタ  
 10月16日 (水) 小学校陸上記録会  
 10月19日 (土) 小中学校合同作品展  
 ~20日 (日)  
 10月20日 (日) 伯方小運動会、タオルデザイン展表彰式  
 10月22日 (火) 県教頭研究大会  
 10月24日 (木) 今治市防災教育連絡協議会  
 10月25日 (金) 定例教育委員会

## 2 予定

- 10月26日 (土) 常盤地区文化祭  
 ~27日 (日)  
 10月28日 (月) 総合教育会議、Bari が真ん中未来セッション(F C今治里山校)  
 10月29日 (火) 今治市PTA連合会と市長との意見交換会  
 10月30日 (水) 県教育委員会人権・同和教育訪問 (日の出保育所)  
 県教育委員会小学校体育専科教員による授業研究会 (朝倉小)  
 11月 2日 (土) 別宮地区文化祭  
 11月 3日 (日) 鳥生公民館文化祭  
 11月 6日 (水) 理科教育研究会兼中四国中学理科教育研究会愛媛大会プレ授業公開 (西中)  
 11月 7日 (木) 小中学校合同音楽会 (中学校)  
 県環境教育推進事業環境教育推進校研究発表会 (富田小)  
 11月 8日 (金) 小中学校合同音楽会 (小学校)  
 11月12日 (火) 県人権・同和教育研究大会  
 11月14日 (木) 仲よし学習発表会  
 11月15日 (金) 県校長研究大会  
 11月16日 (土) いまばり人権啓発フェスティバル  
 11月17日 (日) 吹揚小学校開校10周年記念式典  
 今治市合併20周年記念今治市越智郡小中学生書道展表彰式  
 桜井地区文化祭、乃万地区文化祭  
 県中学駅伝大会  
 11月19日 (火) Bari が真ん中未来セッション(F C今治明德校)  
 11月23日 (土) 岡山理科大「ゆめいこい祭」  
 11月24日 (日) 玉川駅伝大会、美須賀地区文化祭、国分地区文化祭  
 11月25日 (月) 定例教育委員会

今治市教育大綱推進実施計画(中間報告)

資料1

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値	
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
<p>(重点方針1)  <b>新たな時代(Society5.0)を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進</b>  <b>【基本施策】</b>                      ①「知・徳・体」のバランスがとれた育成を図る教育を推進し、自ら課題を発見し、自ら解決するために必要な資質・能力を育みます。                      ② 情報や情報手段を主体的に選択し、活用していくための情報活用能力や情報倫理を身に付け、ICTを最大限に活用することで、新たな時代(Society5.0)を切り拓いていくことができる子どもたちの資質・能力の育成を目指します。                      ③ 児童生徒の実態や授業のねらいに応じてアナログとデジタルの良さを効果的に組み合わせ、授業の質の向上に努めます。                      ④ 教職員一人ひとりのICT活用指導力の向上を目指した研修を充実し、ICT授業マイスターの育成に努めるとともに、ICT活用事例の提示や優良事例の横展開を図ります。                      ⑤ 異文化に触れ合う機会を拡充し、我が国や他の国・地域の伝統・文化について関心や理解を深めるとともに、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成していきます。</p>										
1	子どもの学び支援のための教育連携事業(教育大綱推進課)	市内の小中高大連携を図り、探求型学習を行うことにより、多様な子どもたちの資質・能力を育成する。		▽イングリッシュキャンプ開催 外国人講師による英語レッスンやゲームにより楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及び宿泊体験研修 Stay Camp：8月17～18日 場所 大三島少年自然の家 計43名参加(小学生10名、中学生33名) Day Camp： 7月22日 計82名参加 場所 愛らんど今治 (小学生53名、中学生26名、教員3名) 7月23日 計62名参加 場所 吉海学習交流館 (小学生60名、中学生2名) 3月26日 実施予定 場所 はーぱりー	参加者に連携事業に関する満足度調査(アンケート)を行い、満足している人の割合  ◇目標値 100%	推計値	- %	60 %	80 %	100 %
		市内2大学と小中学生の協働による探究型学習を実施した。 ▽11月11日～12日 海賊ワークショップ 参加者17人 場所 村上海賊ミュージアムほか ▽12月10日 動物共生社会ワークショップ 参加者18人 場所 岡山理科大学獣医学部				実績値	(R4開始) %	96 %	100 %	100
						達成率B	-	96%	100%	100%
2	知力のアクションプロジェクト(学校教育課)	各学校に応じて、地域の特色を踏まえた課題を解決するために、体験活動や問題解決的な学習を取り入れ、自ら解決する資質・能力を育成する。		▽教育研究所の充実 学校経営アドバイザー、ALTアドバイザー、ドローン活用への支援、学習アシスタント等の研修機会の確保 ▽学習アシスタント(40名配置)、ICT支援員の配置 ▽放課後学習チャレンジ事業 ▽学生ボランティアの活用 ▽学力向上推進主任会を開催 教職員に対する研修を実施 ▽イングリッシュキャンプ開催(再掲)	地域や学校の特色に応じた課題に取り組んだ学校数  ◇目標値 41校 (R4～5は40校)	推計値	- 校	40 校	40 校	41 校
		教育研究所を充実させ、学校経営アドバイザー、ドローン活用への支援、学習アシスタント等の研修機会の確保を行った。 ▽学力向上推進主任会・研修主任会等を開催 教職員に対する研修を実施 ▽学校訪問、指導主事要請訪問 全小中学校に対して指導助言等 ▽英会話教室開催 ・7月：小学生23名、中学生58名、教員2名 計83名参加 ・3月：小学生33名、中学生39名、教員3名 計75名参加				実績値	40 校	40 校	40 校	41
						達成率B	-	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年実績値	推計値実績値			目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年(2021年)	令和4年(2022年)	令和5年(2023年)	令和6年(2024年)	
3	今治っ子の体力・スポーツ応援プロジェクト(学校教育課)	学校体育や部活動・課外活動の充実により健やかな体を育成する。		実証研究対象校が、確実に実施した数  ◇目標値 R6 41校(小26校、中15校) (R5は40校、小26校、中14校)	推計値	- %	- %	小26校 中14校	小26校 中15校	
		▽部活動の地域移行 ○3名の部活動指導員配置 ⇒野球、女子ソフトボール、陸上競技 ○施設使用料補助、島しょ部合同チームの移動費補助 ○検討協議会開催(3回) ○アンケート実施(教職員、児童生徒、各保護者) ○水泳競技分科会開催を開催(2回) ▽子ども体力向上対策事業 ○走り方教室(全3回出前教室) 【実施校】別宮小、菊間小、桜井中、玉川中、大島中 ○「えひめ子どもスポーツITスタジアム」 【実施校】市内小学校26校	▽部活動の地域移行 ○R6実証事業を実施(水泳競技) ○部活動指導員の配置(3名) ⇒野球、女子ソフトボール、陸上競技 ○R7実証事業に向け、地域クラブの仕組みづくり(剣道、バレー、ソフトテニス) ▽子ども体力向上対策事業 教員自身が体感することを通して研修を行う。 全3回実施 【実施校】立花小、鴨部小、近見中、大三島中 ▽一般社団法人コーチング科学推進機構との連携 体力テスト、体組成データに依拠した体力向上に向けた研修 【実施校】伯方小		実績値	(R5開始) %	- %	小2校 中8校	小1校 中7校	
					達成率B	-	-	小8% 中53%	小4% 中46%	
4	豊かな心を育む文化芸術体験事業(学校教育課)	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する。		文化芸術体験を実施した小学校数  ◇目標値 26校	推計値	- 校	25 校	26 校	26 校	
		▽劇団四季による「こころの劇場」 2月14日実施 ▽坊っちゃん劇場による「8K映像上演」 1月24日、25日実施 ▽えひめこどものための音楽会公演 7月実施 参加者約980人(今治市公会堂 自由参加)	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する ▽劇団四季による「こころの劇場」 2月6日実施予定(各小学校6年生対象) ▽坊っちゃん劇場観覧 各小学校5年生が観劇へ		実績値	25 校	25 校	26 校	下半期実施	
					達成率B	-	100%	100%	-	
5	デジタル教材の充実(教育大綱推進課、学校教育課)	デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育を推進する。		①指導者用デジタル教科書を活用している学校数 ②学習者用デジタル教科書を活用している学校数 ③授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアを活用している学校数 (中学校においてはスタディサプリを含む) ④「Pepper」のプログラミングツールなど装備された機能をプログラミング教育に活用した学校数 <評価指標すべてを満たす学校数> ◇目標値 R6 41校(小26校、中15校) (R5までは40校、小26校、中14校)	推計値	- 校	40 校	40 校	41 校	
		▽授業支援ソフトウェアの導入・運用 ・ロイノート、タブレットドリル、スタディサプリ、愛媛新聞forスタディ ▽人型ロボット「Pepper」4台の運用 市内40の小中学校に3週間程度の間隔で活用する。 ▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 ○指導者用デジタル教科書 ・小学校導入教科:英語(5年~6年)、算数・理科(3年~6年)、国語・社会(5年~6年)、地図(共通) ・中学校導入教科:英語、数学、国語、社会(地理、歴史、公民、地図) ○学習者用デジタル教科書 算数・数学(文科省の普及促進事業対象外校分) ○授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの導入 スタディサプリの中学校への全校展開 ○Pepper(ベッパ)を用いたプログラミング授業の展開 ○プログラミング教育推進事業	▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 ○指導者用デジタル教科書(小学校全教科導入) ○学習者用デジタル教科書 算数・数学(文科省の普及促進事業対象外校分) ○授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの導入 スタディサプリの中学校への全校展開 ○Pepper(ベッパ)を用いたプログラミング授業の展開 ○プログラミング教育推進事業		実績値	26 校	29 校	40 校	41 校	
					達成率B	-	73%	100%	100%	

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
6	ICT環境の充実 (教育大綱推進課、学校教育課)	ICT教育を推進し、教員の負担軽減を推進する。		愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査(愛媛県教育委員会作成)で、評価の平均が3.5以上の教員の割合 ◇目標値 70%	推計値	- %	50 %	60 %	70 %
		▽ICT支援員の配置 8名配置 ▽電子黒板の配置・配置先 中学校サポートルーム等 ▽ドローンを活用した教育教材の作成 ○「相の谷1号墳(前方後円墳)」(YouTubeにて公開) ○「私たちの蒼社川」(YouTubeにて公開)	▽ICT支援員の配置 ▽電子黒板の配置 ▽パソコン教室改修等 ▽ドローンを活用した教育教材の作成 小学校1校、中学校1校		実績値	13 %	37 %	55 %	70 %
					達成率B	-	53%	79%	100%
7	グローバル人材育成事業 (教育大綱推進課・学校教育課)	グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成する。		外国語(活動)の年間総授業時数の中で、ALTが行った外国語(活動)の年間総授業時数の割合 ◇目標値 30%	推計値	- %	30 %	30 %	30 %
		▽語学指導外国青年招致事業 各中学校区(14校区)に1人の外国語指導助手(ALT)を配置し、各中学校区内の小中学校で外国語授業を実施 ▽国際人育成事業 ○海外派遣事業の実施 8月12日～21日 派遣先 オーストラリア 派遣者 中学生16校18名 帰国報告会 9月1日実施 ▽英会話教室開催 ・7月21日:小学生23名、中学生58名、教員2名 計83名参加 ・3月21日:小学生33名、中学生39名、教員3名 計75名参加	児童生徒に生きた英語を提供し、外国語科や外国語活動の学習を支援するための体制の充実を図る。 ▽ALT16人(R5から2名追加)を配置 ▽ALT支援者等研修 ▽ALTコーディネーター(1名)の配置 ▽ALTアドバイザーの配置(1名) ▽イングリッシュキャンプ開催 Stay Camp: 8月17～18日 場所 大三島少年自然の家 計43名参加(小学生10名、中学生33名) Day Camp: 7月22日 計82名参加 場所 愛らんど今治 (小学生53名、中学生26名、教員3名) 7月23日 計62名参加 場所 吉海学習交流館 (小学生60名、中学生2名) 3月26日 実施予定 場所 はーぱりー		実績値	9 %	15 %	14 %	19 %
					達成率B	-	50%	47%	63%
				推計値	- 人	- 人	- 人	230 人	
				実績値	(R6開始) 人	- 人	- 人	184 人	
				達成率B	-	-	-	80%	
				イングリッシュキャンプ参加者数 ◇目標値 230人					

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) ＜KPI設定数値根拠・統計＞	区分	基準年実績値	推計値実績値			目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年(2021年)	令和4年(2022年)	令和5年(2023年)	令和6年(2024年)	
<p>(重点方針2) 誰一人取り残すことのない学びの実現</p> <p>【基本施策】</p> <p>① スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の、教育や心理・福祉の専門家を各中学校区に配置することで、一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を図ります。</p> <p>② 特別支援コーディネーター等を中心に、教育相談や校内支援体制を構築するとともに、学習アシスタントや、生活支援員等の配置を充実させることにより、一人ひとりの発達特性を把握し、子どもや家庭のニーズに応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。</p> <p>③ 不登校児童生徒に対して、学校復帰や社会的自立に向けて、福祉・医療諸機関と連携しながら、教育相談や適応指導を行うとともに、ICTを活用した学びの保障の新たなスタイルを構築していきます。</p> <p>④ その他支援</p>										
8	教育相談活動の充実(学校教育課)	一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を推進する。		相談希望者からの相談件数  ◇目標値 ・SSWによる相談60件 ・ハートなんでも相談員による相談5,800件 ・SCIによる相談2,900件 計8,760件	推計値	-	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCIによる相談2,900件 計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCIによる相談2,900件 計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCIによる相談2,900件 計8,760件	
		小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図った。 ▽スクールカウンセラー活用事業 スクールカウンセラー等の配置 7名 ▽ハートなんでも相談員活用事業 ハートなんでも相談員の配置 25名 ▽スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカーの配置 4名	小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図っている。 ▽スクールカウンセラー活用事業 スクールカウンセラー等の配置 8名 ▽ハートなんでも相談員活用事業 ハートなんでも相談員の配置 25名 ▽スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカーの配置 4名			◇実績値 ・SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談5,746件、SCIによる相談2,841件 計8,643件	SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談5,917件、SCIによる相談2,319件 計8,272件	SSWによる相談45件、ハートなんでも相談員による相談5,577件、SCIによる相談2,124件 計7,746件	SSWによる相談31件、ハートなんでも相談員による相談2,823件、SCIによる相談905件 計3,759件(8月末現在)	
						達成率B	-	SSW 60%、ハートなんでも相談員 102%、SC 80% 計94%	SSW 75%、ハートなんでも相談員 96%、SC 73% 計88%	SSW 525%、ハートなんでも相談員 49%、SC 31% 計43%
9	特別支援教育の充実(学校教育課)	子どもや家庭のニーズに応じたきめ細かな支援の充実を推進する。		学校生活支援員の配置数 ◇目標値 80人	推計値	- 人	49 人	59 人	80 人	
		▽学校生活支援員の配置 ▽教育相談会の実施 7月実施 相談者184人 ▽教育支援委員会の開催 8月、11月、1月実施 ▽研修会の開催 ○第1回特別支援教育コーディネーター研修会及び第1回通級指導教室説明会 4月13日 ○第2回特別支援教育コーディネーター研修会 8月2日	▽学校生活支援員の配置 ▽教育相談会の実施 ▽教育支援委員会の開催			◇実績値 38 人	49 人	58 人	80 人	
						達成率B	-	61%	73%	100%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年実績値	推計値実績値			目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年(2021年)	令和4年(2022年)	令和5年(2023年)	令和6年(2024年)	
10	学校支援体制の充実(学校教育課)	学力水準の向上及び学校における働き方改革を推進する。		学校への学習アシスタント、スクールサポートスタッフ、事務補助員の配置数  ◇目標値 学習アシスタント41人 SSS10人 事務補助員2人 計53人	推計値	-	学習アシスタント32人、SSS4人、事務補助員2人 計38人	学習アシスタント37人、SSS4人、事務補助員2人 計43人	学習アシスタント41人、SSS10人、事務補助員2人 計53人	
		▽学校生活支援員 58名配置 (小学校48名、中学校10名) ▽学習アシスタント 36名配置 (小学校28名、中学校8名) ▽スクール・サポート・スタッフ(SSS) 4名配置 (小学校2名、中学校2名) ▽事務補助員 2名配置 (小学校1名、中学校1名) ▽外国人語学補助員 10名配置 (小学校9名、中学校2名) ▽嘱託講師 5人配置 (中学校5名) ▽大学生ボランティア 9月より 別宮小学校をモデル校として実施 大学生16名登録(岡山理科大学15名、愛媛大学1名)	▽学習アシスタント 40名配置 (小学校32名、中学校8名) ▽スクール・サポート・スタッフ(SSS) 10名配置 (小学校8名、中学校2名) ▽学校生活支援員 80名配置 (小学校57名、中学校23名) ▽事務補助員 2名配置 (小学校1名、中学校1名) ▽外国人語学補助員 12名配置 (小学校9名、中学校3名) ▽嘱託講師 5人配置 (中学校5名) ▽大学生ボランティア 別宮小学校をモデル校として実施 大学生26名登録(岡山理科大学25名、愛媛大学1名)			学習アシスタント31人、SSS4人、事務補助員2人 計37人	学習アシスタント32人、SSS4人、事務補助員2人 計38人	学習アシスタント37人、SSS4人、事務補助員2人 計43人	学習アシスタント40人、SSS10人、事務補助員2人 計52人	
		達成率B	-			学習アシスタント57%、SSS100%、事務補助員100% 計61%	学習アシスタント66%、SSS100%、事務補助員100% 計69%	学習アシスタント98%、SSS100%、事務補助員100% 計98%		
11	不登校児童生徒への支援(教育大綱推進課、学校教育課)	福祉・医療機関等と連携して教育相談や適応指導を行い、学校復帰や社会的自立を図る。		各校における不登校の状況が好転した割合  ◇目標値 40%	推計値	- %	35 %	40 %	40 %	
		▽「コスモスの家」の設置 不登校児童生徒の学校復帰をめざした取組を実施 (来客相談 延べ226人、電話相談 延べ120人) ▽校内サポートルーム設置事業 1校実施 ▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 小学校2校、中学校14校実施 ▽フリースクール事業費補助金 1団体実施	▽「コスモスの家」の移転に向けた整備 不登校児童生徒の学校復帰をめざした取組を実施 (来客相談 延べ91人、電話相談60人) ▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 全小中学校(岡村小、関前中を除く)へ校内サポートルームの設置、不登校対策支援員の配置 ▽フリースクール事業費補助金 1団体実施予定 ▽不登校児童生徒等支援事業			26 %	40 %	34 %	実施中	
		達成率B	-			100%	85%	-		

(重点方針3)  
**安全安心と学びを充実させる教育環境の整備**  
**【基本施策】**  
 ① 教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎・屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、安全安心と学びを充実させる教育環境(ハード面)の整備を推進します。  
 ② 新しい生活様式の習慣化を図るとともに、新しい生活様式に対応した学校の環境整備を進めていきます。  
 ③ 外部人材の参画や、統合型校務支援システム及び学習支援システム等を積極的に活用することにより、学校における働き方改革を着実に実施し、教職員の負担軽減を図ります。  
 ④ 教職員に対する各種研修の充実を図り、一人ひとりの専門知識・能力や倫理観の向上を目指します。  
 ⑤ 少子化が進行する中、今後の学校の在り方について、子ども達のより良い学びの環境づくりの視点から検討していきます。また、多様な人間関係や経験を広げるなど、広い視野に立った教育活動を実施するため、小中一貫教育を視野に入れながら、保幼・小・中・高・大の校種間の連携を図ります。  
 ⑥ 子どもたちが自らの命を守り、安全に行動する態度を育成するため、防災、交通安全、感染症対策等に関する教育を推進していきます。  
 ⑦ 安全安心な地域の拠点施設及び避難場所等として、公民館等の教育施設の適切な維持・管理に努めるとともに、地域の関係機関と連携した、通学路の安全点検や見守り活動等、子どもたちの安全を確保するための取組を推進していきます。

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) ＜KPI設定数値根拠・統計＞	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
12	校舎の大規模改修・長寿命化対策(教育大綱推進課)	老朽化の進んだ学校環境の改修整備を行う。		小中学校校舎の大規模改修 【R02整備計画(年間1校ずつ整備)】 0校(R03年)→30校(R33年) ◇目標値 3校	推計値	- 校	1 校	2 校	3 校
		▽校舎改修工事 ○乃万小(2期工事)屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化、建具改修 ○清水小(1期工事)屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化 ▽校舎改修工事実施設計 ○大西小(工事はR6予定)	▽校舎改修工事 ○清水小(2期工事)屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化 ○大西小(1期工事)屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化、建具改修、倉庫増設 ▽校舎改修工事実施設計 ○近見中(工事はR7予定)		実績値	0 校	1 校	1 校	2
		達成率A	-		33%	33%	67%		
13	インクルーシブ教育に向けた学校施設の整備(教育大綱推進課)	多様な子どもが通い学びやすい学校環境の整備を行う。		バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化(エレベーターの設置) 【R07年度整備完了】 8校(R03)→12校(R07) ◇目標値 12校	推計値	- 校	8 校	9 校	11 校
		▽バリアフリー化工事(小学校10校、中学校3校) ○エレベーター設置:日高小(1期工事) ○スロープ、バリアフリートイレ:13校実施(1期工事) ※清水小大規模改修(1期工事)を含む ▽エレベーター実施設計等(中学校2校) ○桜井中(実施設計)、西中(地質調査・実施設計)	▽バリアフリー化工事(小学校19校、中学校6校) ○エレベーター設置:日高小(2期工事)、立花小、桜井中(1期工事) ○スロープ、バリアフリートイレ:13校実施(2期工事)、12校実施(1期工事) ※清水小大規模改修(2期工事)、大西小大規模改修(1期工事)を含む ▽バリアフリー化実施設計等(小学校8校、中学校3校) ○バリアフリー化工事(1期工事分) ※バリアフリー化工事:R8までに全校完了予定 R6.10月時点14校完成(進捗率37.8%)		実績値	8 校	8 校	9	9
		達成率A	-		0%	33%	33%		
		推計値	- 校		4 校	17 校	29 校		
実績値	2 校	4 校	4 校	17					
達成率A	-	7%	7%	56%					
14	快適な学習環境の整備(教育大綱推進課)	学びを充実させる学校環境の整備を行う。		小中学校特別教室空調設備整備計画【第1段階】理科室・音楽室への整備完了 3教室(R3)→106教室(R6) ◇目標値106教室	推計値	- 教室	3 教室	103 教室	106 教室
		▽空調設備設置工事 ○特別教室(理科室・音楽室)(R5～R6:1期工事) 全小中学校(小学校26校、中学校15校) ○学級の増加(吉海小、西中) ▽空調賃借料 ○サポートルーム(中学校12校) ○チャレンジルーム(小学校15校) ▽冷風扇・スポットクーラー設置 ○屋内運動場(小学校25校、中学校14校、廃校5施設) ▽トイレの洋式化(小学校4基、中学校3基) (校舎棟の水平移動可能な各階に1箇所以上整備) ▽照明器具のLED化工事 ○乃万小(2期工事:大規模改修) ○朝倉小、北郷中、大島中、大三島中(1期工事) ○清水小(1期工事:大規模改修) ▽一括LED化(小学校24校、中学校12校) ○サウンディング調査	▽空調設備設置工事 ○特別教室(理科室・音楽室)(R5～R6:2期工事) 全小中学校(小学校26校、中学校15校) ○学級の増加(鳥生小、桜井中、玉川中) ○未整備の特別教室等に整備するため、導入支援業務委託の実施 全小中学校(小学校26校、中学校15校) ※R7年度以降に本体工事着手の予定 ▽空調賃借料 ○サポートルーム(中学校12校) ○チャレンジルーム(小学校15校)など ▽トイレの洋式化(小学校6基、中学校6基) (校舎棟の水平移動可能な各階に1箇所以上整備) ▽照明器具のLED化工事 ○朝倉小、北郷中、大島中、大三島中(2期工事) ○清水小(2期工事:大規模改修) ▽一括LED化(小学校24校、中学校12校) ○工事施工 ※照明器具のLED化:R7年度41校完了予定		実績値	3 教室	3 教室	103 教室	105 教室
		達成率A	-		0%	97%	99%		
		推計値	- 教室		473 教室	475 教室	480 教室		
		普通教室数の増加に伴う空調設備の設置【R4計画】 472教室(R03)→480教室(R6) ◇目標値480教室	実績値		472 教室	473 教室	475 教室	478 教室	
		達成率A	-		13%	38%	75%		
		推計値	- 教室		141 教室	143 教室	145 教室		
		小中学校トイレ洋式化計画【第1段階】水平移動可能な各階に1箇所以上 120箇所(R3)→148箇所(R7) ◇目標値 145箇所	実績値		120 教室	141 教室	144 教室		
達成率A	-	84%	96%	96%					
推計値	- 校	1 校	6 校	41 校					
校舎棟・屋内運動場の照明器具一括LED化【2024年(R6年)までに整備完了】0校(R03年)→41校(R6年) ◇目標値 41校	実績値	0 校	1 校	1	41 校				
達成率A	-	3%	3%	100%					

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) ＜KPI設定数値根拠・統計＞	区分	基準年 実績値	推計値 実績値			目標値	
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)		
15	学校施設の 安全対策整 備等 (教育大綱 推進課)	安全安心の学校環境の整備を行う。		学校施設のブロック塀改修 【対象:H30時点で安全と判断し ていたブロック塀】11校(R03年) →30校(R15年) ◇目標値 16校	推計値	- 校	13 校	15 校	16 校		
					実績値	11 校	13 校	15 校	16 校		
					達成率A	-	40%	80%	100%		
				▽施設改修 ○プール(別宮小、立花小、西中) ○防球ネット(日高小) ○ブロック塀:日高小、乃万小(大規模改修:2期工事)、清水小 (大規模改修:1期工事) ○バスケットゴール:菊間中、大三島中、乃万小(大規模改修:2 期工事)、清水小(大規模改修:1期工事) ○排水管(常盤小) ○校内連絡システム (宮窪小、立花中、桜井中) ▽学校遊具等定期点検(小学校552基、中学校95基)	▽施設改修 ○プール(別宮小、近見中) ○防球ネット他(近見小) ○ブロック塀:清水小(大規模改修:2期工事) ○バスケットゴール:朝倉小、清水小(大規模改修:2期工事) ▽遊具等更新 ○遊具全撤去(1校2基) ○遊具部分撤去(3校3基) ○遊具修繕(7校10基) ▽設備点検委託(舞台、遊具点検、定期点検)	推計値	- 校	1 校	2 校	3 校	
						実績値	0 校	1 校	2 校	3 校	
						達成率A	-	33%	67%	100%	
				▽学校遊具等定期点検(小学校552基、中学校95基)	老朽化した屋内運動場バスケット ゴールの改修【R03改修計画 (対象校:40校)】 0校(R03)→5校(R08) ◇目標値 4校	推計値	- 校	0 校	2 校	4 校	
						実績値	0 校	0 校	2 校	5 校	
						達成率A	-	0%	50%	125%	
		16	ICTを活用 した教職員 のスキル アップと負 担軽減 (教育大綱 推進課、学 校教育課)	ICT活用により学校における働き方改革を推進する。		愛媛の教員が身に付けるべ きICT活用スキルチェックに 関する調査(愛媛県教育委 員会作成)で、評価の平均 が3.5以上の教員の割合 ◇目標値 70%	推計値	- %	50 %	60 %	70 %
							実績値	13 %	37 %	55 %	70 %
							達成率B	-	53%	79%	100%
17	教職員等の 指導力及び 資質の向上 (学校教育 課)	各種研修により教職員の専門知識・能力や倫理観の向上を図る。		学習アシスタント等の研 修受講率 ◇目標値 100%	推計値	- %	- %	100 %	100 %		
					実績値	(R5開 始) %	- %	100 %	100 %		
					達成率B	-	-	100%	100%		

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
18	学校適正配置の推進 (教育大綱推進課、学校教育課)	第2次今治市学校適正配置基本方針の策定するなど、学校適正配置の推進に取り組む。		R3～5年度 学校運営協議会からの意見集約を実施した学校(協議会)数 目標値33協議会 R6年度 地区説明会の開催回数 ◇目標値 13回	推計値	- 校	40 校	33 協議会	13 回
		▽各学校運営協議会等の意見集約 33協議会に現状等を説明・意見聴取を実施 意見等を踏まえ、次年度に繋げていく。 実施時期 令和5年7月から令和6年2月	第2次今治市学校適正配置基本方針の策定に取り組む ▽通学区域調整審議会開催 6月、10月、12月、3月 ▽地区説明会 9月～10月 ▽アンケート調査 11月～12月		実績値	0 校	0 校	33 協議会	4 回
					達成率B	-	0%	100%	31%
19	公民館等整備事業 (生涯学習課)	公民館の長寿命化を図るため、耐用年数等を考慮し計画的な改修(建替)を行う。		改修(建替)実施施設数 ※28施設(伯方公民館除く) ◇目標値 3施設	推計値	- 施設	1 施設	2 施設	3 施設
		伯方公民館・伯方支所・木浦体育館等の解体工事、新伯方公民館・体育館の基本設計に着手	伯方公民館・伯方支所・木浦体育館等の解体工事を完了。 新伯方公民館・体育館の実施設計完了後、建築工事に着手する。		実績値	0 施設	1 施設	1 施設	1 施設
					達成率A	-	33%	33%	33%
20	公民館等管理事業 (生涯学習課)	公民館等の12条建物点検等を踏まえた施設や設備の改修工事を行う。		設備改修工事実施施設数 ※28施設(伯方公民館除く) ◇目標値 4施設	推計値	- 施設	3 施設	3 施設	4 施設
		▽非常用電源装置取替工事(波方公民館) ▽空調設備改修工事(朝倉公民館) ▽小型焼却炉撤去工事(近見公民館)	▽排煙窓改修工事(吉海学習交流館)完了 ▽エレベーター改修工事(大三島公民館)実施中 ▽消防用設備改修工事(波方公民館)下半期発注 ▽空調設備改修工事(関前開発総合センター)下半期発注		実績値	2 施設	2 施設	3 施設	1 施設
					達成率B	-	50%	75%	25%
21	児童生徒健全育成推進事業 (生涯学習課)	学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業などへの助成		児童生徒健全育成推進のため、地域巡回指導活動を実施 ◇目標値 15中学校区	推計値	- 中学校区	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区
		15中学校区の児童・生徒健全育成地域活動推進協議会で学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等の各種活動を実施	学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等への支援		実績値	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区
					達成率B	-	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
22	就学及び通学支援 (教育大綱推進課)	就学・通学に必要な支援等を行う。		スクールバス利用等をする通学支援者数 ◇目標値 280人	推計値	- 人	300 人	290 人	280 人
		スクールバスの運行及び通学費補助、市奨学金等の運営・支援を実施 ▽スクールバス運行 ▽遠距離通学費支援 ▽今治市奨学金貸付事業 ▽育英会事業支援(檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会)	スクールバスの運行及び通学費補助、市奨学金等の運営・支援 ▽スクールバス運行 ▽遠距離通学費支援 ▽今治市奨学金貸付事業 ▽育英会事業支援(檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会)		実績値	305 人	295 人	307 人	308 人
					達成率A	-	40%	-8%	-12%
23	高校魅力化推進事業 (教育大綱推進課)	小中学生の進学先である高校の魅力化を地域ぐるみで推進する会議の開催及び地域課題に則した支援を実施する。		高校魅力化提言会議実施回数(全体会議及び部会) ◇目標値 8回	推計値	-	-	8 回	8 回
		▽高校魅力化提言会議 6月に創設。高校の魅力化等の出された地域意見について、県の新校・新学科等開設準備委員会等に提言 ○会議開催数 全体会議4回、しまなみ部会6回 ▽島しょ部高校生徒の部活動(184人)・下宿(45人)・通学費(58人)を支援	▽高校魅力化提言会議の開催 ○会議開催数 全体会議1回、しまなみ部会3回 ▽島しょ部高校生徒の部活動(180人)・下宿(41人)・通学費(66人)を支援 (参考)【しまなみ振興課予算】 ▽島しょ部高校魅力化創造事業の実施		実績値	(R5開始)	-	10 回	3 回
					達成率B	-	-	125%	38%

(重点方針4)  
「i.i.imabari!」教育version(郷育(きょういく))の推進

【基本施策】

① 地元産の農林水産物を活用し、「日本一おいしい給食」を提供することで、子どもたちの食に対する関心や理解を高めるとともに、子どもたちの今治愛の育成に繋げていきます。

② 産学官の連携を図りながら、「一貫した今治モデル「ふるさとキャリア教育」の充実に努めます。その中で地域で支え育てた子どもに地域の産業を知ってもらい、地域の雇用につながるよう、産業教育を推進していきます。

③ コミュニティスクールの充実・発展を図り、保護者及び地域住民の学校運営への参画及び連携強化を進めることにより、一体となって学校教育の質の向上や地域の活性化、児童生徒の健全育成に取り組みます。

④ 見て、触れて、身近に体感できる本物の今治の歴史・文化を教材にすることで、多くの市民が郷土愛を感じ、地域への誇りが持てるよう、ふるさと教育の充実に取り組みます。

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年実績値	推計値実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年(2021年)	令和4年(2022年)	令和5年(2023年)	令和6年(2024年)
24	日本一おいしい学校給食(学校給食課)	子どもたちの食に対する関心や理解を高め、今治愛を育成する		地域人が考案した「日本一おいしい給食」メニューの学校給食の提供と今治ブランド給食リレー週間の実施回数 ▽令和3年度14回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和4年度19回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和5年度19回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和6年度19回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ◇目標値 19回	推計値	- 回	19 回	19 回	19 回
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校との連携・協働</li> <li>▽吹揚小 6月サツマイモ作付、7月サツマイモメニューづくり、10月サツマイモ収穫、12月サツマイモメニュー実施</li> <li>・レシピコンテストによる新メニューを開発し、学校給食に提供</li> <li>▽レシピコンテスト 8月実施 118人応募 12月 試食会、表彰式</li> <li>▽地元産の減農薬特別栽培米と自主流通米使用に対する差額補助と地元の食材を活用した今治ブランド給食リレー週間を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本一おいしい学校給食 学校との連携・協働</li> <li>▽常盤小 6月サツマイモ作付、7月サツマイモメニューづくり、10月サツマイモ収穫、12月サツマイモメニュー実施</li> <li>▽合併20周年事業課と連携し、おむすびにあう12の地域の食材を活用したメニュー開発及び学校給食への提供(下半期実施)</li> <li>▽学校給食地元産減農薬米補助による食育推進</li> <li>参考【農林水産課予算】</li> <li>※地産地消推進事業費</li> <li>ア 麦大豆生産振興(豆腐製造)</li> <li>イ 麦大豆生産振興(パン製造)</li> <li>ウ 麦大豆生産振興(エコ大豆種子)</li> <li>エ 地元水産物流通支援</li> <li>オ 地元ジビエ流通支援</li> <li>カ 有機農産物支援</li> <li>キ 地元農林畜産物等流通支援</li> <li>ク 学校農園等有機JAS取得推進</li> <li>ケ 減農薬米流通支援事業</li> </ul>		実績値	19 回	19 回	19 回	9
					達成率B	-	100%	100%	47%
25	調理場の改修・長寿命化対策(学校給食課・教育大綱推進課)	調理場整備により安全安心な給食を提供する。		21調理場施設の老朽箇所及び耐用年数を経過した調理器具の更新数  ▽令和3年度 施設改修2施設、機器更新5施設 ▽令和4年度 施設改修2施設、機器更新5施設 ▽令和5年度 施設改修3施設、機器更新6施設 ▽令和6年度 施設改修18施設、機器更新6施設 ◇目標値 施設改修25、機器等更新24	推計値	- 施設	施設改修4施設 機器等更新10	施設改修7施設 機器等更新16	施設改修25施設 機器等更新24
		施設・設備の改修、調理機器の更新等により安心安全な給食を提供することができた。 ▽調理場施設改修 <ul style="list-style-type: none"> <li>○蒸気ボイラー取替(朝倉調理場、伯方調理場)</li> <li>○グリストラップ設置(大三島調理場)</li> </ul> ▽調理器具更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>○スチームコンベクションオープン(学校給食センター)</li> <li>○ガス給湯器(清水調理場、波止浜小調理場) ○真空冷却器(伯方調理場) ○運搬車(大三島調理場) ○食器洗浄機(桜井調理場) ○冷凍冷蔵庫(朝倉調理場) ○冷凍庫(鳥生小調理場) ○冷蔵庫(大島調理場)</li> </ul>	▽調理場施設改修 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボイラー取替(センター)完了</li> <li>○高圧機器取替(伯方)下半期実施</li> </ul> ▽空調設備賃借(16調理場)完了 ▽厨房器具更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ガス立体炊飯器(学校給食センター)完了 ○食器洗浄機(清水調理場、朝倉)下半期実施 ○ガス給湯器(国分小)完了 ○食器消毒保管庫(大西)など下半期実施</li> <li>▽牛乳保管庫更新(小学校1台、中学校1台)</li> </ul>		実績値	施設改修2施設 機器等更新5	施設改修5施設 機器等更新11	施設改修8施設 機器等更新19	施設改修25施設 機器等更新21
					達成率A	-	施設改修55% 機器更新45%	施設改修32% 機器更新79%	施設改修100% 機器更新95%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) ＜KPI設定数値根拠・統計＞	区分	基準年 実績値	推計値 実績値			目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
26	学校給食食材の物価高騰対策(学校給食課)	安心安全で日本一おいしい給食」の提供により、今治愛を育成する		学校給食食材費物価上昇分に対する支援した学校給食運営委員会数 学校給食運営委員会数 21 ◇目標値 21運営委員会	推計値	運営委員会	21	21	21	21
		学校給食材料費高騰対応補助を実施 ▽令和5年4月1日から同年9月30日間で 1食あたり24円補助 ▽令和5年10月1日から翌年3月31日まで 1食あたり39円補助	給食費改定の激変緩和策や、給食費の統一化にむけた支援を実施 ▽学校給食費改定激変緩和措置の実施 1食あたり20円補助 ▽学校給食費統一化支援事業 9調理場へ補助			実績値	21	21	21	21
						達成率B	-	100%	100%	100%
27	未来を創るキャリアスキルプロジェクト(学校教育課)	産学官の連携によりキャリア教育を推進する。		「自分の住む地域の産業や企業等を知ることができた」と肯定的に回答した児童生徒の割合  ◇当初令和6年度目標値 90% ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値 95%に変更	推計値	- %	- %	90 %	95 %	
		▽今治版「ふるさとキャリア教育」 産官学が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材を育成をめざす。 ○ふるさとキャリア教育発表会 中学2年生 テーマ「今治の未来を考える」 2月16日 アシックス里山スタジアム ▽小学生対象の「今治ふるさと魅力体験プログラム」 今治の魅力ある場所や人、今治の広さを体感・体験するプログラム 小学校6年生 9月28日～1月30日実施 ▽「今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム」 島しょ部の中学校3校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 中学2年生 10月23日～26日実施	▽今治版「ふるさとキャリア教育」 産官学が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材を育成をめざす。 ○ふるさとキャリア教育発表会 中学2年生 テーマ「今治の未来を考える」 2月27日 アシックス里山スタジアム ▽小学生対象の「今治ふるさと魅力体験プログラム」 今治の魅力ある場所や人、今治の広さを体感・体験するプログラム 小学校6年生 9月末～1月末実施予定 ▽「今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム」 島しょ部、旧郡部の中学校7校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 中学2年生 6月24日～7月17日実施			実績値	(R5開始) %	- %	94 %	96
						達成率B	-	-	99%	101%
28	児童生徒の健全育成及び地域協働活動(教育大綱推進課)	学校運営協議会が、学校・地域・保護者とともに実施する地域協働活動を支援する。		学校運営協議会の地域協働活動に対する活動経費(消耗品費)の確保 ◇目標値 33協議会	推計値	- 協議会	33 協議会	33 協議会	33 協議会	
		学校運営協議会活動協議会 33協議会が活動 学校運営協議会が地域と連携し、地域の実情に合わせて行う多様な健全育成及び協働活動等に必要な物品等の調達を支援。 ○学校校内清掃活動 夏休み等の休日に学校・地域・保護者等の関係者による校内清掃を実施 実施校数20校、延べ参加者数 2,585人	学校運営協議会活動協議会 33協議会が活動 学校運営協議会が地域と連携し、地域の実情に合わせて行う多様な健全育成及び協働活動等に必要な物品等の調達を支援。 ○学校校内清掃 夏休み等の休日に学校・地域・保護者等の関係者による校内清掃を実施 実施校数20校、延べ参加者数 2,585人 地域住民や学校関係者に参加協力を依頼、校内清掃ごみ清掃処分			実績値	0 協議会	33 協議会	33 協議会	33 協議会
						達成率B	-	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	推計値 実績値		目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
29	学校支援ボランティアの配置 (学校教育課)	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する。		学校支援ボランティアの登録者数 ◇目標値 1,500人	推計値	- 人	1,000 人	1,200 人	1,500 人
		活動内容:①学習指導支援②環境整備支援③学校生活支援 小中学校計で登録者数973人、活動記録 13,861回、中学校981回 14,842回	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する 活動内容:①学習指導支援②環境整備支援③学校生活支援 小中学校計で登録者数763人(9月末現在) 活動記録 2176回(中学校271回、小学校1,905回(1学期末現在))		実績値	740 人	896 人	973 人	763 人
					達成率B	-	60%	65%	51%
30	文化財の調査・保存・活用(生涯学習課)	文化財を活用したふるさと教育を推進する		文化財保存活用地域計画の策定にかかる進捗割合 ◇目標値 40%	推計値	- %	- %	10 %	40 %
		▽調査 ○伊予国府跡探索事業実施(令和3~5年度調査、令和6年度報告書刊行) ○個人民間開発及び公共事業に伴う試掘・発掘調査 試掘26件、発掘2件 ○村上海賊関連遺跡調査実施(令和4~6年度調査、令和7年度報告書刊行)	文化財を活用したふるさと教育を推進する ▽調査 ○伊予国府跡探索事業 ○個人民間開発及び公共事業に伴う試掘・発掘調査 ○村上海賊関連遺跡調査 ▽保存、活用 ○指定文化財の保存・活用事業に対する補助金 ○国指定史跡 能島城跡保存修理事業実施(令和4~9年度) ○県指定天然記念物湿地植物の保全・活用 実施(実施内容:草刈、サギソウ定植) ○文化財ミニ企画展 4~3月実施 来場者650人 ▽文化財保存活用地域計画策定に向けた準備		実績値	(R5開始) %	- %	10 %	12 %
					達成率B	-	-	25%	30%
				推計値	- 輪	1,600 輪	1,800 輪	2,000 輪	
				実績値	1,500 輪	1,050 輪	1,540 輪	1,085 輪	
				達成率B	-	53%	77%	54%	

(重点方針5)  
**人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備**  
**【基本施策】**  
 ① 文化芸術活動・スポーツ活動を通して、異世代間の交流を深め、様々な目的やレベルに応じて多様な活動を楽しめる環境の整備に取り組みます。  
 ② 公民館及び図書館や文化施設などの運営管理について検討し、利用率の向上、発信力の強化、採算性の向上で、市民に親しまれる施設に再生します。  
 ③ 生涯学習を総合的に推進するために関係機関と連携を図り、生涯学習の充実や人権の尊重などを通じて、世代を超えてみんながつながり、活躍できる地域の基盤づくりに取り組みます。  
 ④ スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図り、みんながスポーツの価値を享受し生活の一部とすることで、ライフステージに応じて、楽しく健康で生き生きとしたスポーツ活動ができる環境の整備に取り組みます。

32	SNS等を活用した地域活動の情報発信(生涯学習課)	Facebookなどによる公民館活動情報の発信		LINEにおける情報発信件数 ◇目標値 120件	推計値	- 件	3 件	36 件	120 件
		発信内容:イベント・講座の周知など 広く多くの方に参加を呼び掛ける事業について、今治市の公式アカウント等のSNSを活用して情報発信している。また、スマホ教室を実施し、SNSの利用方法も周知した。 ○公民館の講座、地区館の盆踊り大会、文化祭等	発信内容:イベント・講座の周知など 広く多くの方に参加を呼び掛ける事業について、今治市の公式アカウント等のSNSを活用して情報発信している。また、スマホ教室を実施し、SNSの利用方法も周知した。下半期も同様に公民館の講座、文化祭等の情報発信を行う。		実績値	0 件	14 件	57 件	27 件
					達成率B	-	12%	48%	23%

番号	事業名	事業概要		KPI (重要業績評価指標) ＜KPI設定数値根拠・統計＞	区分	基準年 実績値	推計値 実績値			目標値
		令和5年度(実績)	令和6年度(上半期実績及び下半期予定)			令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
33	図書館サービス平準化事業 (生涯学習課)	図書館を身近に感じられる魅力あるサービスの向上を図る。		電子図書館利用登録者数 ◇当初令和6年度目標値 11,400人(一般1,400人、学校10,000人) ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値 11,700人に変更(一般1,700人、学校10,000人)	推計値	- 人	11,000 (内訳) 一般 1,000 人 学校 10,000	11,200 (内訳) 一般 1,200 人 学校 10,000	11,700 (内訳) 一般 1,700 人 学校 10,000	
		▽電子図書館の利用推進 ○地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 ○電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの拡張 ○学校を通じ、市内小中学生に対してIDを発行し、朝読活動等への活用を図る。 電子図書館蔵書数 約1,700冊(うち児童書約400冊)、その他、児童書読み放題パック400冊 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口を開設 12月開設(5箇所)	▽電子図書館の利用推進 ○地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 ○電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの拡張 ○学校を通じ、市内小中学生に対してIDを発行し、朝読活動等への活用を図る。 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口運営		実績値	960 (内訳) 一般 960 人 学校 0	11,609 (内訳) 一般 1,502 人 学校 10,107	11,639 (内訳) 一般 1,876 人 学校 9,763		
					達成率B	-	10%	99%	99%	
34	学校・家庭・地域連携推進事業 (生涯学習課)	明るい家庭環境と子どもの居場所づくりを推進する。		地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業(旧名称 学校・家庭・地域連携推進事業)(PTA家庭教育学級、子育て学習講座、放課後子ども教室)参加人数 ◇当初令和6年度目標値3,200人 ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値3,400人に変更	推計値	- 人	3,000 人	3,100 人	3,400 人	
		▽地元住民と子どもの交流推進(放課後子ども教室) ○毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 参加1,542人 ○長期休業期間開設 2教室実施 参加519人 ▽家庭教育支援 ○PTA家庭教育学級 67回836人参加 ○子育て学習講座 10・11月実施	▽地元住民と子どもの交流推進(放課後子ども教室) ○毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 参加1,023人 ○長期休業期間開設 1教室実施 参加327人 ▽家庭教育支援 ○PTA家庭教育学級 26回425人参加 ○子育て学習講座 下半期(10・11月)実施予定		実績値	2,991 人	2,845 人	3,332 人	1,775 人	
					達成率B	-	84%	98%	52%	
35	女性教育支援事業 (生涯学習課)	持続可能な社会の実現に向けた活動や学習機会の支援		婦人学級、地域ふれあい推進事業、勉強会の実施回数 ◇目標値 230回	推計値	- 回	230 回	230 回	230 回	
		▽婦人学級の開講支援(講師謝礼金) 168回開催、受講者数2,358人 ▽婦人会への地域ふれあい推進活動の委託 25回開催、参加者数779人 ▽地域活動における女性リーダー育成のための勉強会開催 ○10月16日 富田地区 ○10月18日 波方地区 ○10月27日 関前地区	▽婦人学級の開講支援(講師謝礼金)5月～9月 67回開講、受講者数1,180人 ▽婦人会への地域ふれあい推進事業の委託5月～9月 11回開催、参加者数675人 ▽地域活動における女性リーダー育成のための勉強会開催 地域の防災について学習し、95%の方が満足と回答。 ○6月20日 今治地区 参加者17人 ○8月6日 日吉・城東地区 参加者18人 ○8月8日 近見地区 参加者11人		実績値	227 回	210 回	196 回	81	
					達成率B	-	91%	85%	35%	